

## 切除不能進行・再発食道癌に対する Ipilimumab+Nivolumab 治療効果および有害事象の予測バイオマーカー探索研究

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医師にお申し出ください。

### 1. 研究の対象

根治切除不能な進行・再発食道癌に対して 2022 年 6 月から 2025 年 3 月までの間にイピリムマブ+ニボルマブを投与した、または投与予定である患者さん

### 2. 研究目的・方法

#### 【目的】

治療の効果や副作用などの反応を予測し、治療選択の一助となるバイオマーカーを探索します。

#### 【方法】

以前の手術で切除した腫瘍組織や、内視鏡検査で採取した生検検体を用いて、治療効果に関連すると思われる因子を解析します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：手術で切除した腫瘍組織、内視鏡検査で採取した生検検体

情報：病歴、治療歴、血液検査や画像検査結果、副作用の発生状況

### 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、データセンターの研究責任者が保管・管理します。

### 5. 調査対象期間

2022 年 6 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日

### 6. 利用する者の範囲

益澤 徹、杉村啓二郎、勝山晋亮

### 7. 試料・情報の管理について責任を有する者

関西労災病院 消化器外科 杉村啓二郎

## 8. 研究期間

実施許可日から 2028年 3月 31日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

## 9. 研究組織

関西労災病院	杉村 啓二郎
近畿大学医学部	安田 卓司
国立病院機構大阪医療センター	平尾 素宏
彩都友誼会病院	林 太郎
大阪急性期・総合医療センター	藤谷 和正
堺市立総合医療センター	西川 和宏
大阪国際がんセンター	宮田 博志
近畿大学奈良病院	木村 豊
関西医科大学	山崎 誠

## 10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者：

大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座消化器外科学 教授 土岐祐一郎  
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2-E2  
TEL：06-6879-3251 FAX：06-6879-3259

研究事務局：

大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座消化器外科学 助教 牧野知紀  
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2-E2  
TEL：06-6879-3251 FAX：06-6879-3259

当院の研究責任者：

関西労災病院 消化器外科 杉村啓二郎  
〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69  
TEL：06-6416-1221（代表） FAX：06-6419-1870（代表）